

# 算数オンライン塾 6月21日の問題 ー比と割合ー

次の問いに答えなさい。

(1) あるスーパーの1か月の食品の売り上げについて、前月からの増減で考えます。たとえば、1月の売り上げが100万円だった食品が、2月に120万円になると20%の増加、逆に80万円になると20%の減少となります。

図1は、食品Aの2023年1月から4月の売り上げを折れ線グラフで表したものです。

なお、2月から4月までは一直線となっています。食品Aの2月から4月の売り上げ

について、前月からの売り上げの増減の割合を表したグラフとして正しいものを、次の①～⑥の中から1つ選び、記号で答えなさい。

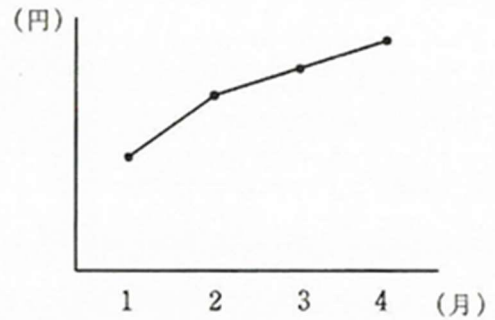
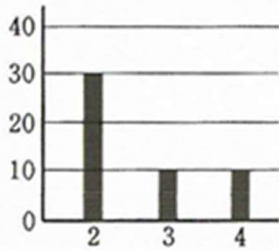
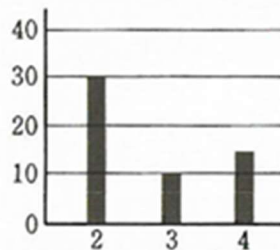


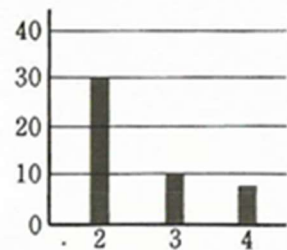
図1



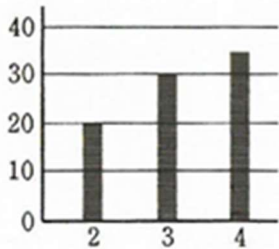
①



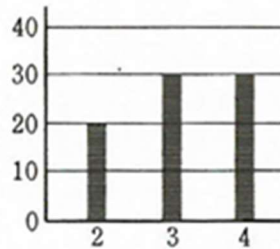
②



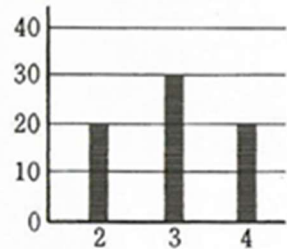
③



④



⑤



⑥

(2) 図2は、ある食品Bの2月から5月の売り上げの、前月からの増減の割合を表したグラフです。なお、「-20」は前月から20%減少していることを表しています。1月から5月の売り上げを表した折れ線グラフとして正しいものを、次の①～⑥の中から1つ選びなさい。

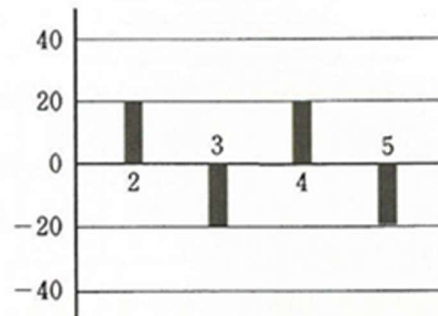
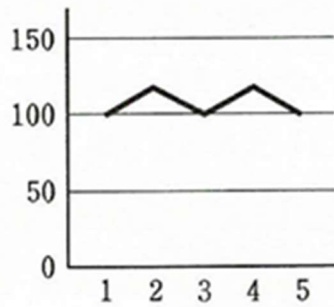
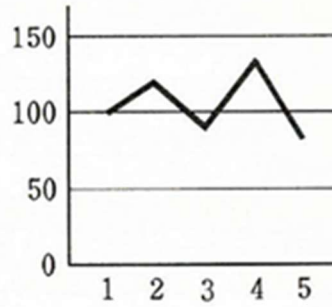


図2

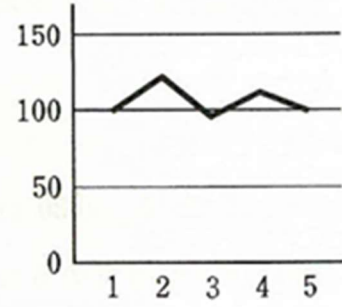
算数オンライン塾 6月21日の問題 ー比と割合ー



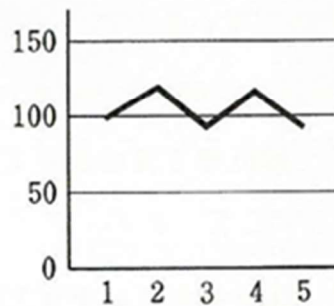
①



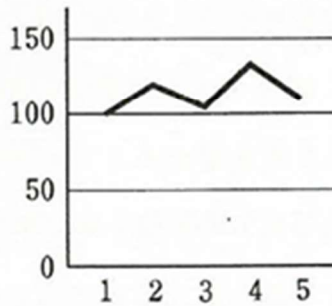
②



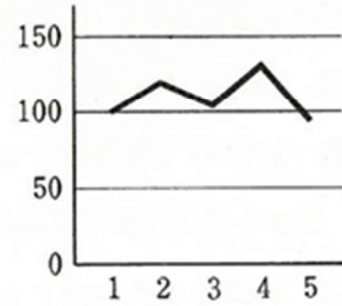
③



④



⑤



⑥

(3) ある食品Cは、1月の売り上げと3月の売り上げが同じ100万円で、2月は、1月と3月よりも売り上げが多いことがわかっています。つまり、2月は1月と比べて(ア)%売り上げが増加していて、3月は2月と比べて(イ)%売り上げが減少しています。

(ア)と(イ)にあてはまる数の組について、正しく述べた文を、次の①~⑥の中からすべて選び、記号で答えなさい。

- ① (ア)にあてはまる数は必ず100よりも小さくなる。
- ② (イ)にあてはまる数は必ず100よりも小さくなる。
- ③ (イ)にあてはまる数は100よりも大きくなることもある。
- ④ (ア)にあてはまる数は(イ)にあてはまる数よりも必ず大きい。
- ⑤ (ア)にあてはまる数は(イ)にあてはまる数よりも必ず小さい。
- ⑥ (ア)にあてはまる数は(イ)にあてはまる数よりも小さくなることもあり、(ア)にあてはまる数は(イ)にあてはまる数よりも大きくなることもある。

## 算数オンライン塾 6月21日の問題 ー比と割合ー

(4) 食品Dは、2020年1月に販売開始してから2023年12月に至るまで、毎月、売上げが前月の5%ずつ増加しています。食品Dの売上げについて述べた文としてふさわしいものを、次の①～④の中から2つ選びなさい。

- ① 2022年7月には、2020年1月の売上げの2倍以上になっている。
- ② 2023年12月になっても、2020年1月の売上げの2倍以上になることはない。
- ③ 2020年1月の売上げの2倍を超えるまでの期間は、2020年1月の売上げの2倍を超えてから3倍を超えるまでの期間とほぼ等しい。
- ④ 2020年1月の売上げの2倍を超えるまでの期間は、2020年1月の売上げの2倍を超えてから4倍を超えるまでの期間とほぼ等しい。

(5) 表1は、食品Eの2022年の月ごとの売上げを示したものです。

表1

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
売上げ (万円)	100	120	120	130	120	160	180	200	160	130	120	80

このデータについて正しく述べた文を、次の①～④の中からすべて選びなさい。

- ① 12か月の売上げの平均を上回る月の数は、半分の6である。
- ② 7番目に売上げの高い月は12か月の売上げの平均を下回っている。
- ③ 12か月の売上げの平均を上回る月の売上げの合計は、1年間の売上げの40%を超えている。
- ④ 売上げの高い2つの月と、低い2つの月を除いた8つの月の売上げの平均は、すべての月の売上げの高いほうから5番目と7番目の間にある。

【式と考え方】

(1)		(2)		(3)	
(4)		(5)			